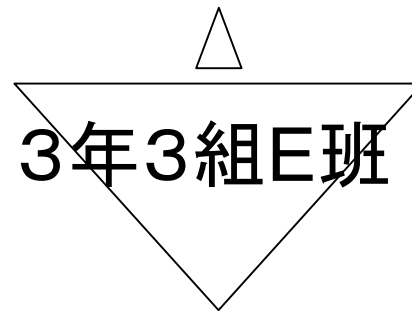


宮古市の活性化について

岩手県立宮古商業高等学校



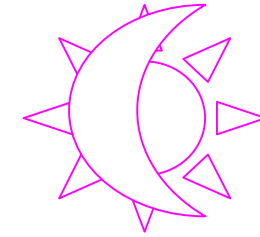
研究仮説

市街地の活性化において

安心できる環境を創り
店舗を充実させる

お客が増え街が
活性化するであろう!!

研究意義



～現状は～

交通が不便

空き店舗が多い

活気がない



それは

駐車場が少ない上に、交通量も多く、
客が少ないためだと思われる

★基本構想図★

交通が不便!!!!

空き店舗が多い

理由は

駐車場が少なく交通量も多く客が少ないため

改善のため・・・

1. 駐車場を増やし, 歩道を広くする
2. チャレンジショップなどを行う

市街地の活性化につながれ!!!

研究目的

そこでこの研究は、交通を便利にし、店舗を充実させることによって市街地の活性化につながることを明らかにし、よりよい宮古市をつくることに役立てようとするものである。

取材活動

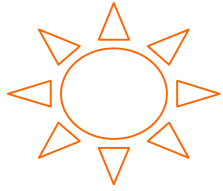
1. 取材した所 末広町商店街 商店街事務局

2. 対応していただいた方 佐香 英一

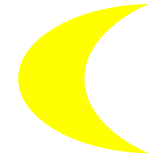
宮古市末広町商店街振興組合 理事長

3. 取材先の概要

宮古市末広町商店街振興組合は宮古商工会議所や宮古圏域障害者福祉推進ネット(通称:レインボーネット)などの地域のいろいろな方々と連携をとって、ここ数年様々なソフト事業にトライしています。



商店街の駐車場について



Q1、駐車場が少ない原因は？

A、宮古には小さな駐車場が無数にあり、合わせると200台近くのスペースがあるが活用されていない。以前は100台入る駐車場があったが岩手銀行が出来たため、大きな駐車場がなくなった。今は歩いてくる人の方が多い。

Q2、その改善策は？

A、駐車場がないのは仕方がないので、バス利用者に商店街に来てもらうようにしています。ちなみに使い切ったバスカードは100円分として使えるなど、バスを足にしてもらうことが1番の改善策！

空き店舗について

Q3. 空き店舗になる理由は？

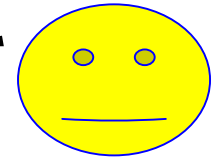
- (1) 人々の行動範囲が広がり、盛岡など郊外に行くようになった
- (2) 町に人が住まなくなり、空洞化が進んだ。
- (3) 店自体の力が下がった

Q4. その改善策は？

市で家賃補助などの対策をとっている。その甲斐あって今年4月以降、4店舗出店している。



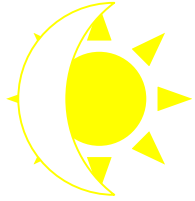
商店街の閉店時間について



Q5、商店街の閉店時間が早いのはどうしてですか？

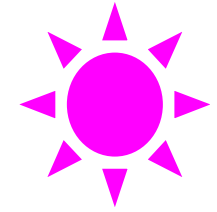
昔は朝も7時から8時など早い時間から、夜は8時まで長い時間営業をしていたが、最近では従業員の高齢化や人件費が高くなり、労働時間の決まりなどで平均6時半までとなった。

朝早く来る人や夜遅く来る人などがいないため、営業時間はそのままで行う事にした。



Q6、宮古をよりよい環境にするにはどのようなことが必要だと思いますか？

A、県や国にはとにかく歩道を作ってくれるように頼んだ。歩道がない道は危なくてお年寄りや家族連れが安心して歩けない。そこで、道幅を広めるために電柱を無くして電線を地中に埋める計画などがある。



Q7、 宮古の商店街と他の市の商店街との違いはなんですか？

A、 実は本当に栄えている商店街は県内で1割もない。町中に人がいないのは同じなので町に住む人を増やそうとしている。だから周りの商店街とあまり変わらない。



考察

私たちが思っていたより活性化に向けた活動は進んでいた。駐車場を備えても、徒歩での利用者が多いので交通手段はバスを利用してほしいらしい。あと、県内でも活気のある商店街は1割しかない。宮古の商店街は良い方だという。これからは公共交通機関を使うようにし、商店街に足を運ぶようにしようと思った。商店街の活動を知ってもらうため、地域の人みんなにビラを配って知らせたりなど商店街の活動を活発化させよう！！